



迎春

本年もよろしくお祝い
申し上げます
平成19年元旦



【新年号】

発行所
陵水会名古屋支部
〒451-0042
名古屋市西区那古野
一丁目17番18号
「税理士法人 中央総研」内
TEL 052-565-6600
FAX 052-565-6656
発行責任者 小島興一
印刷所 中塾総合印刷
☎0569(21)2426(代)

二〇〇七年の年頭に当たって

名古屋支部長 小島興一(大10)

名古屋陵水会の皆様、明けましておめでとうございます。皆様にはすがすがしい新年をお迎えになられたことと存じます。

私事で恐縮ですが、私は年末年始と5月の連休を海外で過ごすことにしています。今年はパソコンからシンガポール間を走るオリエント急行で新年を迎えました。まさに、私が社会人になったばかりの高度成長期の日本を彷彿とさせる東南アジアの熱気に包まれた新年でした。

さて、平素は陵水会活動に対して格別なご支援ご協力を賜り、心より御礼申し上げます。我々の母校滋賀大学が国立大学法人化してから3年を経過しようとしています。この間大学が取組んできた経営努力が、2006年の国公立志願倍率ランキングで全国第6位という形で実を結んでおります。

しかし、急ピッチで進む少子化により我が母校も志願者減の危機に直面する可能性が高いのが実情であります。そのため、陵水会は滋賀大学経済学部をよ



2006年1月ポンペイにて

り魅力あるものにするためにOBの皆様のご協力により数々の支援活動を行っております。たとえば、各業界で活躍しているOBによる講義「リーダーシップ論」を開講し、昨年は名古屋支部の南野先輩(大5)以下4名のOBの講義が学生に感動を与えました。さらに、大学で学ぶ意義をレクチャーする「ジュニア懇話会」は京都銀行頭取の

柏原さん(大11)に担当していただくなど陵水会は多くの支援事業を行っております。

また、名古屋支部では会員相互の親睦を図るために飲み会である「陵水亭」を毎月開催するとともに、陵水会名古屋支部ホームページを開設し、会員のメールアドレスを登録することにより情報交換の場としております。会員の陵水亭へのご出席やアドレスのご登録をお待ちしております。

最後に、今後とも会員の皆様のご理解とご支援を重ねてお願い申し上げます。

システムで提案...入庫・商品管理・トレイサビリティ
バーコードプリンター、スキャナー、ラベル、ステッカー印刷

JANバーコード
4 932160 000308

QR二次元
バーコード

株式会社 **サンワ**
代表取締役 吉田正克

本社 〒466-0064 名古屋市昭和区鶴舞3丁目21番15号
TEL 052-745-1530 FAX 052-745-1830

このQRコードを携帯電話のカメラで写して
当社携帯用ホームページにアクセスできます。

税理士法人 中央総研

代表社員 小島興一(大10回)
公認会計士
社員 辻 瑛(大10回)
税理士

〒451-0042 名古屋市西区那古野一丁目17番18号
TEL (052) 565-6600(代) FAX (052) 565-6624
(名古屋本部・名古屋東事務所・三重本部)

二〇〇七年

還暦・年男



石橋政雄(大6)

シルバーカレッジを楽しむ

昨春漸く「あいちシルバーカレッジ」に入学する事が出来た。愛知県に在住する60歳以上なら誰でも入れる学校である。名古屋3000人、豊橋1000人、岡崎50人、一宮50人の定員で1年制である。

週1回の授業は午前には教養科目、午後に専門科目、ホームルームがあり、外に修学旅行、社会見学、レクリエーションスポーツ、同好会等活動は多岐に亘っている。

私は新しい仲間と共にウォーキングクラブを立ち上げ、既に「東山二万歩コース」「平和公園一万歩コース」等踏破?した。このクラブを卒業後も継続発展させ私のライフワークのひとつにしたいと考えている。以上



山口郁夫(大19)

還暦60年目を迎えて

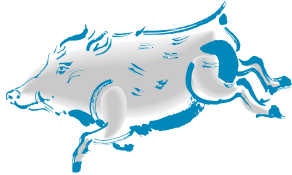
私も還暦を迎えることになりました。大学卒業後、当初は金融機関に勤めましたが、故あって、地元の愛知県庁で公務員に転職しました。

銀行時代の同僚の者は、50歳前後から別会社に向向になったりして、金融機関淘汰の荒波に呑まれましたが、私は幸い公務員のため、還暦まで勤めることが出来そうです。

思い出せば我々団塊の世代は、人また人の渦の中で競争の明け暮れでした。中学生の時は、同学年が19クラスもあって、理科室、講堂等全てが臨時の教室に変更されて、授業もスシ詰め状態でした。

60年目・12年目

新たな決意



また、大学時代は、学園紛争で大学が封鎖され、ゼミの先生のお宅で授業をしたのも懐かしい思い出となっております。

世の中、団塊世代の大量退職の時代を迎え、高齢化社会や年金問題など日本の不安の時代が始まると、マスコミが喧しく報道しています。

しかし、まだまだ元気な団塊の世代ですので、今後は会社(役所)という組織を離れて自由な生き方を決める大切な節目になるものと思われまます。

私は、今までの経験を生かして、街づくり、商店街振興のNPO法人を立ち上げようと思っております。ご賛同の方は、一緒に活動をお願いいたします。

戦争と平和資料館 建設に懸ける

吉田 稔(大15)

10年前・戦後50年の時この運動を知りました。子供たち、孫たちが平和ボケと言われないように、戦争の悲惨さ、愚かさを伝えてほんとうに平和の大切さ、素晴らしさを学ぶ場が必要と思いい、活動に参加しています。昨年ある女性から一億円と100坪の土地を寄付され、具体的建設が開始。本年5月名東区にオープンします。さらなる資金の寄付をお願いしています。



問い合わせ

☎052-751-2010

事務局担当・吉田

大野眞一税理士事務所 (有)大野会計計算センター

税理士 大野 眞一 (大10回)

事務所 〒452-0822 名古屋市西区中小田井3丁目223番地 (052) 504-3511
自宅 〒481-0001 愛知県西春日井郡師勝町大字六ツ師字町田160-3 (0568) 21-0099

監査法人 東海会計社

代表社員 小島 興一 (大10回)
公認会計士

代表社員 戸田 一彦 (大11回)
公認会計士

〒461-0005 名古屋市東区東桜2丁目4番1号
TEL(052)932-4500(代) FAX(052)932-4525

陵水新春俳壇

自句自解

石橋政雄(大6)

大仏の撫で肩優し初御空

昨秋鎌倉に遊んだ。今年も穏やかな年でありますように。

伊與正道(大6)

海苔粗朶に潮みちきたる初茜

水平線に茜さし岸辺に潮が満ちて新しい年が始まる。

河村実鏤(大7)

初茜いのちあること有難し

元旦の明け方空は茜色に染まり万物に命を吹き込み日は昇る。

木村芳夫(大8)

初太鼓少女の撥に力あり

伊勢神宮に参拝して立寄ったおかげ横丁。心に残る音でした。

久保 昭(大6)

初詣鎮守の杜に夢あふれ

平素は閑散な神社も元旦の朝は初詣で賑わい夢があふれる。

倉坪和久(大13)

天地の動きなるまま年迎ふ

大晦日まで会社でバタバタしているくせについ俳人ぶって…。

斎藤武司(短2)

峡の田に花影落す寒桜

山際の田に一本、寒桜が白い花を咲かせ冬日の中に立っていた。

柴 宗平(大5)

一端の老いの反骨年酒酌む

たとえゴマメの歯ぎしりでも、云うべき事は云いたいものだ。

南野輝久(大5)

幾山河道を求めて老いの春

欲も銜いもないけれど、生きている証しを求めて行きたい。

故山田寿男氏(大6)に捧ぐ

爽涼の黄泉路に寢歌唄ひ行け

伊與正道(大6)

山田寿男氏は、本年9月22日に急逝されました。(台掌)

築瀬頭取就任を祝う

《獅子の会》 平成18年11月14日、15日

獅子の会(昭和44年卒)の築瀬悠紀夫君が名古屋銀行頭取に就任し、それを祝ってゴルフコンペを開催。初日は

木曾駒高原宇山CC、2日目は木曾駒高原CCで3組11名(築瀬、松村、木川、沢山、滋野、伊藤信行、岩田政三、川口、上山、青山、石井)参加。関東、北陸、関西、そして沢山君はわざわざ遠距離直行バスで馳せ参じてくれました。



ちだんと盛り上がりました。最初に岩田君が代表して、頭取就任を祝って築瀬君に全員の気持ちを込めて「獅子の会一同」と印字したペアの純金マークを贈呈。そして、上山君の乾杯の音頭の後、築瀬君からお礼の挨拶の中で「気兼ねのいないこうした同期のゴルフが一番楽しい」という言葉があり、集まった甲斐があったと皆大満足。宴会ではビール、芋焼酎、地酒を飲みながら、だべり、笑い、楽しいひとときを過ごしました。その後は、カラオケ三昧。東南アジアで仕事をした者が多いせいか、韓国や中国の歌がやたらと飛び出た。最後は全員で肩を組んでの琵琶湖就航の歌。そして三本締めの後、築瀬君を高々と胴上げし、その夜の宴会は打ち上げとなりました。

夜は青山君が手配してくれた岡谷鋼機笹寮でお楽しみの宴会。阿多君と吉村君も駆けつけ、い



石井卓(大17) 記

『お客様と社会への
限りない貢献を目指して』

主要製品

■工作機械 ■メカトロニクス製品 ■自動車部品

TOYODA 豊田工機株式会社

〒448-8652 愛知県刈谷市朝日町1丁目1番地

奥谷弘和税理士事務所

税理士 奥谷弘和 (大14回)

〒447-0869

事務所 碧南市山神町7-2

電話 (0566)41-1155

にぎわう陵水亭

横井隆幸(大33)

毎月第3金曜日の夜、皆さんはどのようにお過ごしですか？平成9年から続く交友サロンの「陵水亭」が、錦のアネックスビル10階「唐観月」で開催されます。ここ1年ほどの様子を簡単にご紹介しましょう。

どんな話題が上がるかという健康の話などというものもありますが、名古屋経済界の寸評やら、(もちろん昔の)徳聖察の話やら、発展？脱線？の連続模様。彦根という土地が学生をいかに大切にしている風風を持つてきたかというお話なども、新鮮でした。

中でも私が特に好きなのは、何かしら新しいことにチャレンジしている様子のお話です。催しを企画しているとか、旺盛な行動力の様子をお話いただくのは、人生を楽しんでいらっしやるのが伝わってきて、とても刺激的で楽しいです。そして時には、同期会の打ち



合わせを兼ねて来た、と同期生同士で何人の方がいらっしやることもあります。そんな時は、部屋の反対側の声が聞こえないほどの活気を呈します。いつもほろ酔い加減の私にとっては次の言葉が印象的です。「同じ学校を卒業したというだけで、会ったことも無い者同士がこうやって楽しく集える。ありがたいなあ。」

ますます青春を謳歌！というべき陵水亭。時には、懐かしくお立ち寄りいただきてはいかががでしょうか。

「陵水亭」ご案内

〈時間〉原則として毎月第3金曜日 午後6時30分
〈場所〉錦「アネックスビル」10階「唐観月」
〈会費〉5,000円
〈日程〉H19 1月19日(金)、2月16日(金)、3月16日(金)、4月20日(金)、5月18日(金)、6月15日(金)

トピックス

リーダーシップ講座



10月6日(日) 南野輝久(大5) テーマは人間模様。学生達も良く知っている歴史上の人物を取り上げ、その人達の一寸した言動が如何に他人の心を惹きつけ、

「命ですら預けよう」という気持ちを引き起こさせたかを17例ほど話をした。話の要約は以下のようなものである。「相手の立場に立つて物事を考え、行動する」「陰口は言わない」「人前で人を叱らない」「物を為すには命懸けの覚悟で行えば必ず目的を達する」「約束は必ず守る」「どんな人物でも人に優れたものを持っている。常に謙虚で人を敬愛する」「人を統べるには、四角の枡に味噌を入れて、丸い杓文字で掬うようにする。小隅のことに気を配らない」「贅に溺れず、節儉を旨とする」等々。10月13日(金) テーマは、昭和一桁生まれの男の歩んできた道。昭和一桁生まれの男は70歳の坂を越えた。その歩んできた道は、戦争、敗戦の風雲激動の世の移り変わりを直に見ながら飲まず食わずの少年時代。昭和26年の朝鮮動乱を契機とした軍需景気。廃墟の中から日本経済の再建が始まった。昭和30年代の初期に大学を卒業。貧しいけれど明日を夢見て懸命に内外にと馳せ巡った。勤勉で誇る技術を極め、豊かな国への足掛かりを作った。日本経済の復興と繁栄。世界第2位の経済大国にまで仕上げた昭和一桁生まれの男達は、年号が昭和から平成に変わる頃から、功成り、名遂げ

て各様に第一線から遠のいていった。贅に馴れ、働くことを忘れた現代のニートやフリーターの若者の時代を「こんな筈ではなかった」と寂しく観ている昭和一桁生まれの男達の昨今である。

秋季名古屋水会ゴルフ大会

今回は54回目となりました当大会が日本ラインゴルフクラブで開催されました。参加者は12名、天候に恵まれ爽やかな秋晴れの下で和気藹々ゴルフを楽しみ交流を図りました。次回は来春4月11日を予定しております。ゴルフ愛好家のみなさん是非ご参加下さい。



一、秋季大会の結果(第54回) 開催日 平成18年10月17日(火) 場所 日本ラインGC 参加者 12名 結果 優勝 酒井盛雄(大13) 準優勝 岩田政三(大17) 3位 木村芳夫(大8) 二、次回の予定(第55回) 開催日 平成19年4月11日(水) 幹事 酒井盛雄(大13) 河村実鏝(大7) (問い合わせ先) 052-932-3857 (酒井)

【編集後記】

〔原稿募集及びご意見を！〕 皆様の原稿をお待ちしています。 ※テーマ自由 編集担当 吉田 稔(大15) FAX 052-751-2010 E-mail m.yoshida52@yahoo.co.jp



ミズショー株式会社

本社：名古屋市昭和区白金1丁目4番20号 〒466-0058 TEL:(052)872-6451 FAX:(052)882-2915 事業所：刈谷市小垣江町大津崎1番13 〒448-0813 TEL:(0566)25-1201 FAX:(0566)25-1202 中国工場：深圳市宝安区觀瀾鎮桂花村廟溪工業区 TEL&FAX:0755-27980377 URL:http://www.mizusho.co.jp/ 社長 橋本 衛(大31回営) 総務部 課長代理 高橋和孝(大44回営)

岩田硝子株式会社

防犯ガラス・真空ガラス 取扱店

本社 〒452-0823 名古屋市西区あし原町275 TEL(052)501-2371(代) 岩田政三(大17回)